

0354

關 二 六 號

保存期限

決裁指定

決行指定

大正 年 月 日		大正 年 月 日		大臣 委	局長 主務	次官	政務 次官	件名 馮玉祥及孫岳軍ヨリ申出ニ係ル兵器ニ関スル件	受領 番號 密受券ハニニ号	應名 軍務局軍事課
了結 大正	領受 大正	提出 大正	領受 大正							
大正 年 月 日		大正 年 月 日		局長	局長	參與官	參事官	審案 筆記者	參謀本部 參謀本部 地	決行(決裁)後 回覽課名
大正 年 月 日		大正 年 月 日		局長	局長	參與官	參事官			

大正十二年八月

大正十二年八月

大正十二年八月

大正十二年八月



五

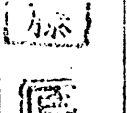
局長 主務

高級副官



主務課員 主務技師

主務副官 官房主計



政務次官  
參與官  
回付決裁

前連帶  
後連帶  
課名



參與官

參事官

決行(決裁)後  
回覽課名

審案  
筆記者



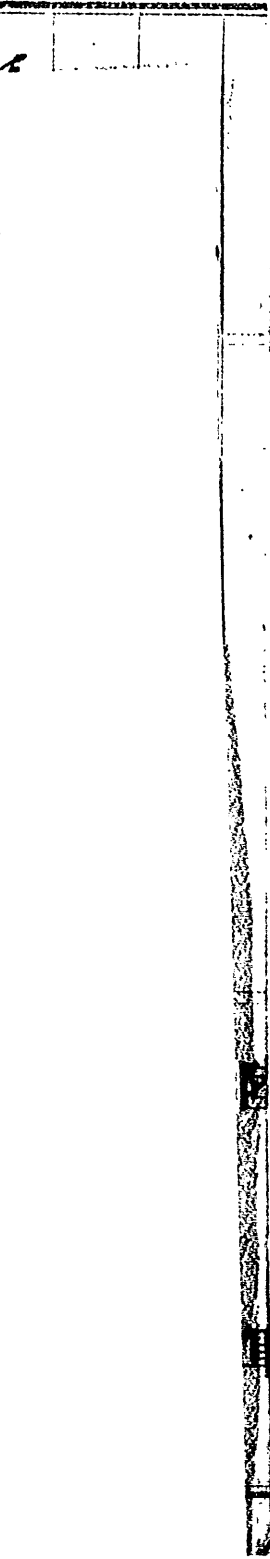
0357

0356

0355

Handwritten notes at the top of the page, including the characters '九' and '改'.

九  
改  
不  
僅  
少  
ニ  
シ  
テ  
左  
付  
シ  
難  
シ  
右  
ニ  
テ  
シ



次官ヨリ在支公使館附武官へ電報(暗辨)

一月三十一日發支第四五號總務部長宛電返

馬玉祥軍側ノ三八式野砲用表尺ハ申出ノ

百リ十個(一個)駐屯軍ヲ經テ無償交付シ

得ルモ係兵軍側ノ南都式自動拳銃

彈丸ハ極少シ証議ナリトシ右ニテ差支ヘナク

レハ送付ノ手配致スヘキ也以上ハ外務省

側ニハ極秘ニツキ合言ミアリ渡シ

備考

一三七

四川

一表尺廢品トシ駐屯軍練習用具トシテ交付シ軍ヲ廢品トシ

テ處分交付ス

0358

二、彈丸、現品僅ニ午葬ナルヲ以テ交付セス

陸軍

# 説明ターゲット

次の原稿破損

7 年 8 月 7 日

主務者又は

撮影立会者

坂根嘉和



0359



支第百四十五號

總務部長宛

電報

陸軍省  
總務部

二號

大正十四年二月二日

一月三十一日午後九時

支那公使館附武官



最近馮玉祥軍側ヨリ三八式野砲用表尺十  
 個 孫岳軍側ヨリ南部式自動拳銃彈  
 丸二十万乃至三十万發購入レ度キ旨申出テ  
 アリ軍憲者ヲ掌握、見地ニ基キ何等  
 方法ニ依リ御詮議ナル間

南支那  
 支那公使館  
 支那公使館附武官

0980



決裁指定



房官臣大	課	局務主	證認濟裁決	大臣	件	帝受	
了結	領受	出提	領受	號番	名	領額	
大正 年 月 日	大正 八年 月 日	大正十四年 十月 五日	大正 年 月 日	銃原濟五 號	密受第八二號、二應名		
覽後	決行	帶	連	局長 主務 	三八式野砲表尺ニ関スル 件	兵器局銃砲課	
長	局	長	局	參事官			次官 
				局長 主務 			副官 高級 
長	課	長	課	課長 主務 			副官 官房 主計 
				課員 主務 	主務 副官 		
				審案			

連帶

決行後回  
覽課名



副官ヨリ北京公使館附武官へ陸密  
 首題ノ件ニ関シ七月九日支第一九八號ヲ以テ  
 照會相成矣趣了承右ニ七月四日支那駐屯  
 軍司令部ニ交付濟ノ由陸軍運輸部大沽出  
 張所ヨリ兵器本廠宛通牒有之候ニ付承知  
 相成度候也

陸軍省

陸密第二七三

陸 六月六日

0362

鏡砲

秘

陸軍省

電報譯

七月九日午前七時十五分著

國分

陸軍省  
大正五年七月十日

陸軍省副官宛 發信者 北京公使館附武官

支第一九八号

陸軍第二一一号電、依以六月三日午後

到着スヘキ 野砲表尺未夕到着セス

御取調ヲ乞フ

野

鏡青十日

陸軍省

陸軍省庶務課

保存期限

決裁指定

決行指定

關

0363 0364

大正 四年 六月 十日		大正 四年 六月 十日		大正 四年 六月 十日	
局長		局長		局長	
課長		課長		課長	

陸軍省庶務課

本書川濟二付及返戻候也  
大正四年六月十日  
參謀本部庶務課

受領  
陸軍省庶務課

政務次官  
總與官  
回付決裁  
後前  
連帶  
課名

錢砲

決行(決裁)後  
回付課名

大正四年六月十日

銃務課  
大正四年六月十日

陸軍省庶務課  
大正四年六月十日

軍事係

件

參事官

審案  
筆記者

主務副官  
官房主計  
伊藤

主務課員  
主務技師

0364 0363

大正 年 月 日		大正 年 月 日		大正 年 月 日		大正 年 月 日	
了結	領受	出提	領受	號番	號番	號番	號番
大正	大正	大正	大正	三	三	三	三
年	年	年	年	番	番	番	番
月	月	月	月	號	號	號	號
日	日	日	日	三	三	三	三
(裁決)行決		帶		連			
長局		長局		長局		長局	
長課		長課		長課		長課	

局長	主務	次官	政務	次官
局長	主務	次官	政務	次官
局長	主務	次官	政務	次官
局長	主務	次官	政務	次官
局長	主務	次官	政務	次官
局長	主務	次官	政務	次官
局長	主務	次官	政務	次官
局長	主務	次官	政務	次官
局長	主務	次官	政務	次官
局長	主務	次官	政務	次官

名 領 號  
 三式野砲表尺ニ関スル件  
 幕受牙ハニ揚 廳名 軍 事 係

政務次官 回付決裁 後 連帶 課名 錢砲  
 決行(決裁)後 回覽課名 大正五年六月

鏡本第...  
 大正五年六月...  
 14.6.  
 午前9.00  
 飯事課

18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

副官ヨリ支那駐屯軍參謀へ電報(暗號)

五月九日陸密第一四八號、三八式野砲表尺到着セハ廢品處分、上北京公使館附武官ニ交付セラレ度

五月八日

副官ヨリ北京公使館附武官へ電報(暗號)

支第一四六號迄三八式野砲表尺十個二十日頃天津着、豫定ニ付駐屯軍ヨリ受領、上處分セラレ度

五月八日

9360



電報

庶務課長宛

支第一四六號

水庄少將へ

馮玉祥側へ交付スヘキ表尺十個送附ノ件駐屯軍ハ

公文到着セリトノコトナルモ當方ニ何等ノ通報ナシ

現品ハ既ニ送附セラレシヤ御取調ヘラセテ

大正十四年六月一日

五月三十日 午前十一時五分 支那方面著

支那公使館附武官

4960

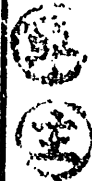


決裁指定

閣



大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		決裁済認證		大臣 委		受領 番 號 領		連務 課 名	
大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		局長 主務		次官		番 號		連務 課 名	
大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		局長 主務		高級 副官		番 號		連務 課 名	
大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		局長 主務		副官		番 號		連務 課 名	
大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		局長 主務		副官		番 號		連務 課 名	
大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		局長 主務		副官		番 號		連務 課 名	
大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		局長 主務		副官		番 號		連務 課 名	
大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		局長 主務		副官		番 號		連務 課 名	
大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		局長 主務		副官		番 號		連務 課 名	
大正 五月 廿五日		大正 五月 廿五日		統案 五		局長 主務		副官		番 號		連務 課 名	



三式野籠表尺ノ件

決行後回  
覽課名



兵部省

兵部省

案  
單

陸密

通牒

副官ヲ支那駐屯軍參謀

北京歩兵隊練習用具引當三八式野砲表尺

(眼鏡等)廢品拾個陸軍兵器本廠ヲ保管

轉換セルメラレ候條及通牒候也

五月九日

陸密

同官ヨリ陸軍兵器本廠長

三八式野砲表尺(眼鏡)廢品拾個北京歩兵隊練

習用具引當トシテ支那駐屯軍ニ保管轉換相

成度依命及通牒候也

追々本件ニ要スル荷造運搬費ニ支那駐屯部隊費支



6900

14.5.15  
計

支那駐屯部隊費

兵器費 二〇四

兵器廠 増

(陸軍省に提出)

近衛軍 減

辨下近衛師團經理部ニ請求スル儀ト承知相成  
度申添候

参考

本件所要經費約貳拾圓

陸軍省 第一四八

五月九日

陸軍

0280

828

軍

陸軍次官宛 發信者 公使館附武官

北京

電報譯 四月十五日 午前午後 四時五分 發著

第九五號

四月廿七日

14. 4. 27 午後 2 時

00032

支第一三一 陸三七聯返

馮玉閣側以表尺ノミニテ可ナリ至急北京歩兵

隊宛御送附ヲ乞フ尚兩軍ニ支結ニ就キテ

ハ當方ニ付度シ

任

0371

與存存  
至急貴隊  
能務隊

歩兵

00032



1280

Handwritten Japanese text, including a circular seal and vertical characters.